

第6回 RIDCマンスリー研究セミナー

プリント化する伝統織物

インドネシア、バリ島紋織をめぐるオーセンティシティとアイデンティティ

スピーカー

中谷文美

岡山大学 文明動態学研究所副所長・教授

日時：2021年11月24日(水) 12:00～13:00

オンライン開催

インドネシアのバリ島で、伝統的な腰機を使って女性たちが織り上げる紋織は、もともとバリ人のアイデンティティと威信の表明につながる高価な布です。しかし近年は、女性誌で取り上げられるようなファッションアイテムになったり、バリ島内の外国人居住者や観光客の人気を呼んだりといった新たな現象が出てきました。さらには、紋織独特の意匠を機械プリントや刺繍で再現した廉価な布も出回り始めています。織るという工程さえ経ていないプリント紋織は、バリ人消費者にとってどんな意味を持ちえるのか。30年に及ぶフィールドワークの成果の一端をお話しします。

申し込み先：<https://forms.gle/WbsZodnbpYnZXQtX9> (申し込み締め切り：11月23日12:00)

*オンライン開催のため、ご参加希望の方は事前申し込みをお願いします。折り返し、参加用URLをお送りします。

問い合わせ先：文明動態学研究所 ridc@okayama-u.ac.jp